

第5次鶴ヶ島市総合計画（後期基本計画）

実施計画の策定に向けた主要事業採択結果

実施計画の位置付け

実施計画は、総合計画（後期基本計画）と予算事業などの関係を明確にし、財政的な裏付けを図りながら、計画的に事業実施を進めるための3か年の計画です。原則として毎年度改定（ローリング）を行うもので、今回の実施計画は、平成29年度から31年度までの3年間の取組について、平成29年度予算案とあわせて策定する予定です。

実施計画策定に向けた流れ

今後、本格的な予算要求に進んでいくにあたり、主として新規・拡充事業の中から、平成29年度に取り組む主要な事業を別紙のとおり採択し、総合計画に掲げた5つの政策分野ごとに整理しました。

選択と集中の観点から、採択した主要事業を軸とした予算編成作業や必要な組織改編・定員管理などを進め、平成29年度当初予算の確定と併せて実施計画を策定します。

総合計画に掲げた市の将来像「鶴ヶ島は 元気にする ～明日につながる活力のまち 支え合う安心のまち～」の実現に向けて、5つの政策分野を総合的に推進するとともに、主要事業に積極的に取り組んで、魅力ある市政運営を推進していきます。